

道標ない旅

自分も人も大切に
～思いやり
・チャレンジ
・しなやかな心～



令和2年度 第16号
2020.9.3発行
葉山町立長柄小学校
校長 益田孝彦
Tel. 046-875-6860
Fax. 046-876-0682

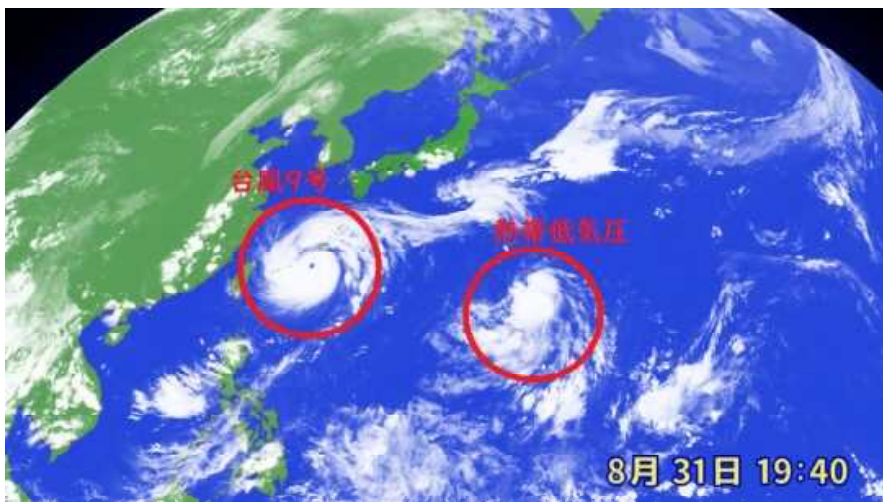
<http://www.town.hayama.lg.jp/nagae>

◆◆ 9月に入りました。 ◆◆

ニュースで扱われる主人公が、ドラマのように入れ替わり、なかなか気が休まりません。「コロナウイルス感染症」が収束しないまま、最近のトレンドは「熱中症」だったと思ったのですが、9月に入った途端「台風・風水害」が主人公になりそうです。いずれにしてもタイプこそ異なれ、「警戒」の対象で、私たちの心にじわじわとダメージを残しているような気がします。

台風と言えば、昨年度はここ長柄小学校も停電による大きなダメージを被った記憶が鮮明に残っているのでは無いでしょうか。沖縄・九州地方にきている台風9号情報を総合すると、日本に襲来する台風の規模や威力が、スケールアップしていると感じます。

今さらですが、台風とは、熱帯の海上で発生する低気圧「熱帯低気圧」のうち、北西太平洋（赤道より北で東経180度より西の領域）または南シナ海に存在し、なおかつ低気圧域内の最大風速（10分間平均）がおおよそ17m/s（34ノット、風力8）以上のものを「台風」と呼ぶと、中学生に教えてきました。そのレベル（台風）まで育つかどうかは問われていた時期もあったと思うのですが、最近の台風は何なのでしょう。最大風速が以前はあまり聞いたことが無い40m、50m/sを越える大物が、勢いそのままに日本本土に襲来するようになってきています。



上記は、ウエザーマップ提供の画像ですが、9号の右（東側）にある熱帯低気圧（2日時点で台風10号）に警戒が必要ではないかという指摘が続いています。9号は韓国方面に抜ける予測ですが、次は太平洋高気圧の位置がズレ、台風10号の予想進路については、日本本土にコースが向かう可能性もあるようです。

ではどんな対応をとったら良いのでしょうか。届いたばかりの広報『葉山』9月号は、特集で台風対策を伝えてくれています。是非お読みになって下さい。森戸川だっていつ氾濫するか分かりません。想定外のことが起こる時代になったという認識を持って、事前の準備を進めておきたいところです。

さて、そんなことや、熱中症やコロナ対策（マスクや距離を意識した生活等）を、ケアし続けなければならない毎日は、児童一人一人も、心にストレスやダメージを抱える可能性は普段以上に高くなると思います。

悩みを抱え込んでしまっただけではありません。

今回、町教委から、様々な相談機関の一覧が改めて資料提供されましたので、ご活用いただければ幸いです。

また長柄小学校の先生方は、もちろん一番の相談相手になりますので、遠慮無くお声をかけて欲しいなと願います。

ご相談内容	相談窓口	問合せ先
お子様のこと、お子様との接し方など（心理の専門家による相談）	スクールカウンセラー（SC）	長柄小学校 尾澤教頭 875-6860
登校しぶりや不登校に関すること（教室に入りにくい、学校で過ごすことに不安があって通いづらいなど）	教育支援教室「ヤシの実」相談員	葉山町教育支援教室 878-7727 (火・金)
学校生活、いじめ、親子関係、健康、発達など	教育研究所相談員	葉山町教育研究所 875-7296
子どものための環境づくり（ご家庭のこと、学校外の機関との関わり方など）	スクールソーシャルワーカー（SSW）	
お子様のこと（心や体の健康・発達・福祉など）、ご家庭のこと	葉山町子ども育成課 子育て相談係	876-1111 【内線 226】
学校のこと、学区のこと、特別支援に関することなど、学校教育全般に関すること	葉山町教育委員会 学校教育課指導係	876-1111 【内線 7223】
聞こえや話しことばやコミュニケーションに関すること（小学生対象）	通級指導教室 「ことば・きこえの教室」教員	875-8991 ※学級担任を通して

◆◆ PTA 広報誌「かいだん」が発行されました。 ◆◆

学校便りの「道標ない旅」は、最近伝えたい情報ばかりで、児童の様子を伝えることがほとんどできていませんでした。ところが大変有り難いことに、「かいだん」には、コロナに負けないで元気に躍動する児童の様子が1日の様子として紹介されています。是非長柄小学校の今を感じて下さい。

また、本年度着任したスタッフ、校長（益田）、教頭、先生、先生、先生、SC、学習支援員、学習支援員、学習支援員、SS S S などの顔もわかり、大変有り難く思います。コロナの中で、発行にまでこぎ着けて下さったPTA広報委員会の皆さま、ありがとうございました。



◆◆ 先生（右写真掲載）が、育休から復帰されました。 ◆◆

9/1 に、3年ぶりの復帰となりました先生。早速担任交代する2年1組で引き継ぎ業務が円滑に行くようTTとして、着任されました。先生がお休みに入るまでの約1週間、お二人でクラスを見ることとなります。

◆◆ 一輪車ファンの児童の皆さん、おめでとう！ 新品の一輪車10台が届きました。 ◆◆



公益社団法人「日本一輪車協会」会長様からの寄贈で、学校に新しい一輪車が大きいサイズ6台、小さいサイズ4台の計10台届きました。既存の一輪車20台も、先日、専門業者さんに修理してもらっているので、整備された一輪車がたくさん（30台）そろうことになりました。一輪車でバランス感覚や、スタミナなど児童の皆さんがつけて行ってくれることを期待しています。一輪車ですごいパフォーマンスを身につける選手もいますが、まずは、怪我なく楽しんで欲しいと心から願います。

◆◆ 「A 週、B 週」ってなんだろう？と思われた方が多かったようです。 ◆◆

小学校では、月間行事予定表を配らずに、学校便りで対応していますから、気がつかない方も多いようです。昨年度までの学校便りでは扱っていなかった項目なので、気がつきにくいことと思います。実は、学校は年間を通して A 週、B 週と順に運行しています。A・Bの違いで、施設割り当て等を入れ替えているのです。本年度の月間行事予定には、A・Bが分かるように明記しているので、放課後学習サポート教室等の利用に役立てていただければと思います。どうかよろしく願い申し上げます。

◆◆ 忍び寄るコロナウイルスの影・・・ ◆◆

ウイルス対策ソフト（cocoa）をインストールしている方が増えています。（私もその一人です）

Apple と Google 最強タッグが開発したソフトで、個人情報や位置情報を扱うことのない、Bluetooth 技術を利用して、陽性となった人が登録すれば、『1メートル以内で15分以上接触した場合』に通知が届く仕組みです。

「陽性登録者と接触した可能性があります」という通知が届くようですが、8月下旬現在、この通知が届いたのに、cocoa 本体を開くと「陽性者との接触は確認されませんでした」と表示される不具合があるそうです。厚労省によると、この不具合について問い合わせが数多く寄せられていて、原因は調査中はまだ分からないということです。

とはいえ、例えば外食中にたまたま隣り合わせた1m以内の場所に、陽性の方と、15分以上そばにいた事実は変わりません。（気がつきにくいけれど、確かに濃厚接触にあたりますよね。）

通知を受けた方が、ご家族に幼児や高齢者を抱えていたり、第三者と日常的に接触機会がある様な職業の方なら、気になるはずですが。

症状がない場合でも、3万円近くかかりますが、自主的にPCR検査を受ける方もいます。以下その人のインターネットの書き込みを紹介します。

『翌日の午前には病院から結果報告の電話があった。結果は陰性であり、現時点で新型コロナウイルスは検出されなかった。一安心だがPCR検査は陽性であることを発見するためのものであって陰性であることを保証するものではない。接触通知を受けた日から起算して14日間は自主隔離を続けていくことになる。』

・・・この人のつぶやきはかなり正しい行動です。

葉山町でも対応マニュアルができていますが、保健所が認定した、陽性の方との濃厚接触者になると、PCR検査を受けるよう指示があります。そこで「陰性であっても、2週間は自宅等での待機」が要請されます。家庭内感染が増えてきている今、学校の児童や教職員も、いつ濃厚接触者になるか分からない状況になってきています。全体（他の人）のため、念のため待機している人を、周囲（その人を包む世間）が、優しく見守るか、「自粛警察」の延長で、「犯人探し」に躍起になるか、大きな違いです。明日は我が身です。お互いに、温かく見守りたいものです。